

モバイルルーター

“高速化”背景に需要が急伸中

モバイルルーターの新製品の投入が相次いでいる。トリガーはHSDPAの本格展開。エリア拡大やMVNOの登場を機にモバイルデータ回線を拠点のメイン回線として利用する企業も現れてきた。

文 藤井宏治 (ジャーナリスト)

モバイルルーターは、携帯電話などのデータ通信端末が接続可能なPCMCIA/CFスロットやUSBポートなどを搭載し、移動通信網をWAN回線として利用できるようにしたアクセスルーターである。

この種の製品はPHSのデータ通信利用が広がった2002年頃から商品化

され、ISDN回線の代替としてモバイル回線を用いるために使われてきた。

しかしその後、安価なブロードバンドアクセス回線が急速に普及したことから、モバイルデータ通信は速度、コストの両面で固定アクセスの代替になり難くなり、モバイルルーターの活躍の機会も限定されていった。

だが08年、このマーケットに新製品の投入が相次いだ。12月初旬時点で確認したもののだけでも大小11機種以上が発売、あるいは発売見込みとなっている(図表1)。

市場活性化のトリガーとなったのはHSDPAやEV-DO Rev.Aなど、最高通信速度が3Mbps超と数年前のADSLに相当するモバイルデータ通信サービスの登場である。特に07年春に新規参入したイー・モバイルがHSDPAデータ通信サービスに安価

図表1 主なモバイルルーター一覧

	メーカー	製品名	モバイル接続ポート	イーサネットポート	価格	重量	発売	備考
エントリーモデル	コムテック (米cradlepoint製)	PHS300 Mobile WiFi AccessPoint	USB1.1×1	なし	1万9800円 (ネット販売価格)	114g	2008年10月	無線LAN 11b/g 搭載、 バッテリー駆動可能
		CRT500 携帯トラベルルータ	ExpressCard x 1, USB1.1×1	100BASE-TX×1	1万9800円 (ネット販売価格)	114g	2008年12月 (予定)	無線LAN(11b/g) 搭載
	トリプレットゲート	ワイヤレスゲートホームアンテナ for イー・モバイル	USB2.0×2	100BASE-TX×1 100BASE-TX×1(WAN)	1万4980円 (標準価格、税別)	190g	2008年10月	無線LAN(11b/g) 搭載
	プラネックス コミュニケーションズ	CQW-HPMM-ER	USB2.0×1	100BASE-TX×4 100BASE-TX×1(WAN)	1万9800円 (参考価格)	250g	2007年2月	無線LAN(11b/g) 搭載
M2M向け	iNQ アイエヌディ)	HL-210 高速モバイルルータ	USB2.0×1	100BASE-TX×1	6万8000円 (標準価格、税別)	385g	2008年8月	
		HSあとーる HSDPA対応ルータ	CF(Type1, 2)×1	100BASE-TX×1	5万6000円 (標準価格、税別)	235g	2008年12月	
ミドルレンジ/ハイエンドモデル	古河電工	FITELnet - F140	PCMCIA×1	100BASE-TX×4 100BASE-TX×2(WAN)	12万5000円 (標準価格、税別)	約1.6kg	2008年6月	
	センチュリー・システムズ	FutureNet XR-430	USB2.0×2, CF(Type1, 2)×1	100BASE-TX×2	7万円程度 (参考価格)	400g	2008年8月	
	サン電子	Rooster-G8.0 (SC-RS810G)	USB2.0×1 PCMCIA×1	1000BASE-T×4	6万円程度 (参考価格)	300g	2008年9月	
	富士通	Si-R240B	PCMCIA×2	100BASE-TX×2	11万8000円 (標準価格、税別)	2.2kg	2007年9月	
	IIJ	SEIL/X1	USB2.0×1	1000BASE-T×3	14万8000円 (標準価格、税別)	820g	2008年1月	
SEIL/X2		USB2.0×1	1000BASE-T×4 1000BASE-T×2(WAN)	49万8000円 (標準価格、税別)	4.3kg	2008年1月	センター向け	
SEIL/B1		USB2.0×1	100BASE-TX×2	9万8000円 (標準価格、税別)	250g	2008年11月	WANに BRIポート×1	

(注) 08年12月初旬までにHSDPAに対応、もしくは対応を明らかにした製品を示した。参考価格は筆者の調査による実勢価格